

訪問看護出向研修等支援事業 実践報告会を開催しました

「繋がる効果と変化」をテーマに繰り広げられたシンポジウムは圧巻でした



退院支援看護師の立場から、看護部長の立場から、訪問看護ステーションの立場から、診療看護師として訪問看護

ステーションへ出向した経験からなどなどの発表の後では、役割や組織を超えて、会場と熱心なディスカッションが繰り広げられました。

「訪問看護出向研修」開始から7年を経て、病棟カンファレンスに訪問看護師が同席するという仕組みが現場から発信されました。



まさに「支える」から「繋ぐ」看護機能の進化(深化)です。

参加者全員参加のグループワークも圧巻でした

「家に帰り

たい」想いを叶えるために繋がりましょう！

静岡県と静岡県看護協会は訪問看護出向事業への参加を勧めています。また、事業の深化も考えています……

医療も看護も介護もターニングポイントに差し掛かったこの時代、皆さまから発展的なご意見を頂けますと嬉しいです

*写真は許可を得て掲載しています。

